

あんじょう 市議会だより

第38号

平成31年2月1日(2019年)

12月定例会



主な内容

- 2頁 条例・補正予算など案件を可決
- 3頁 委員会・部会の活動状況
- 4頁 議案などの審議結果
- 5頁 一般質問のあらまし
- 11頁 行政調査報告

条例の改正など25案件を議決

議案質疑・委員会審査における
主な質問などを掲載します。

条例関係議案

市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴う国家公務員の給与の改定を踏まえ、市議会議員の期末手当を改定するもの



問 改正による、議長、副議長及びその他の議員それぞれの平成30年度の期末手当の影響額は。また、

答 平成29年度、平成28年度はどうであったか。
次の表のとおり。

期末手当の増額状況

	議長	副議長	その他の議員
平成30年度	41,000円余	38,000円余	34,000円余
平成29年度	41,000円余	38,000円余	34,000円余
平成28年度	82,000円余	76,000円余	69,000円余

※特別職の職員の期末手当及び職員の給与についても議員報酬と同様の理由により改定されました。

市税条例の一部改正

個人の市民税の寄附金税額控除の対象となる活動を行う特定非営利活動法人の変更に伴うもの

問 特定非営利活動法人あんじょう地域ねこの会、J・O・A・Nスポーツクラブが新たに条例で指定されることでどうなるのか。

答 安城市の課税住民の個人が、条例で指定された法人に寄附をした場合、寄附金から2000円を控除した額に、市民税の税率6%をかけた額が市民税の所得割額から控除される。寄附額は総所得の30%が上限となる。その法人は、個人からの資金を集めやすくなるというメリットがある。

安城産業文化公園の設置及び管理に関する条例の一部改正 入園料の適正化を図るもの

問 デンパークの大人の入園料を700円以内で指定管理者が市長の承認を受けて定める額に改正するとしているが、その内容は。

答 2019年(平成31年)度は消費税引き上げやフローラルプレイスを閉鎖して改修するので、現行の600円に据え置くが、改修が終わった2020年度に700円に引き上げる。

下水道事業の設置等に関する条例の制定

下水道事業を公営企業会計に移行するもの

問 企業会計への移行により、経営状況が明確になり、経営の効率化が期待できるとされる一方で、どんな課題が想定されるか。

答 これまでの現金の収支のみを扱う経理から、資産の額を扱う複式簿記に基づく経理に変更となり、携わる職員には、専門知識が必要となる。また、公営企業として、コストを意識しつつ、安定的に下水道サービスを提供する、高い経営意識も求められる。それら「職員の人材育成」が課題である。



問 下水道、農業集落排水、合併浄化槽の普及率は2025年度末までに何%を目指しているか。

答 2017年(平成29年)度末の下水道の普及率は、79%。今後も安城市汚水適正処理構想による計画的な整備を進め、2025年度末の普及率は、下水道を85.7%、農業集落排水を1%、合併処理浄化槽を8.3%とし、合計で95%を目指す。

その他の議案

都市計画に関する基本的な方針の策定

問 基本的な方針の中の「マチナカ拠点区域」はどのような区域か。
答 20年、30年後を見据えて居住機能と都市機能が高度かつ複合的に誘導される、主要鉄道駅周辺を4つの拠点に位置付けたもの。駅から1キロメートルの範囲で都市基盤が整備され、高度な土地の利活用が図れるエリアを定めている。

12月補正予算案

一般会計14億5460万円を追加

■主な歳出の内容

- 民生費 2億2100万円増／児童デイサービス事業など
- 教育費 11億4870万円増／小学校、幼稚園施設改修事業など

■主な債務負担行為

- ▼ 安祥閣管理運営事業(2000万円)2021年度までの限度額
- 問** 安祥閣の債務負担行為が2021年度までの3年間となっ

ている。通常、指定管理は5年間だが、今回3年間にした理由は。

答 昭和54年に竣工し39年が経過している。老朽化で改修に多額の費用が必要になっていくこと、施設の利用状況、貸館機能のある他の公共施設の整備状況を踏まえ、存続・廃止を含めた今後の対応を概ね3年以内に決定する。そのため、通常より短い3年とした。



安祥閣

問 近年の利用状況は。また、他の公共施設と比較してどうか。

答 利用率は、平成26年度が22.5%、27年度が23%、28年度が19.6%、29年度が23.5%。地区公民館の和室が類似施設だが、平成29年度における公民館10館の和室

は、平均利用率が35.2%だった。

▼ ビジネス交流スペース管理運営事業(900万円)平成31年度までの限度額

問 キーポートのオープンから3年が経過した。運営を委託していた(株)ファイブフログスが平成30年2月に破産したため、(株)安城スタイルが業務を引き継いだ。運営上の課題は。

答 新たな起業や創業等を支援する施設であることから、入会3年目からは利用料金が上がる仕組みのため、初期会員の多くが退会し、会員の入れ替わりが見られている。既に事業を行っている方がセカンドオフィスにする等本来の目的とは異なる利用もあったため、入会時のヒアリングを強化したい。安城ビジネスコンシェルジュとの連携をさらに進め、会員が次のステップに進めるように支援したい。

問 (株)安城スタイルに変わって、運営の現状はどうか。

答 運営経費は、2割から3割程度安価に運営できている。また、「まちづくり会社」としての豊富な情報と立場を生かした会員支援ができていると捉えている。

委員会・部会などの主な活動状況

11月	
26日	議会運営委員会
	議会改革検討委員会
	総務企画部会
29日	全員協議会
	経済福祉部会

12月	
7日	議会運営委員会
11日	建設常任委員会
12日	市民文教常任委員会・部会
13日	経済福祉常任委員会
14日	総務企画常任委員会
17日	議会運営委員会
	議会改革検討委員会

12月定例会 議案などの審議結果

会派別賛否
(○賛成、×反対、△賛否双方あり)

◎安城創生会 15人 ◎みらいの風 3人 ◎公明党 3人 ◎志 2人(※)

◎共産党 2人 ◎進会 2人 ◎新社会 1人

12月定例会に提出された案件		結果	安城創生会	みらいの風	公明党	志	共産党	進会	新社会
市長提出議案	第83号 市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	△	×	○	×
	第84号 特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	△	×	○	×
	第85号 市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第86号 市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第87号 安城産業文化公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
	第88号 特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
	第89号 少人数学級編制の実施に係る市費負担教員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第90号 就学援助条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第91号 下水道事業の設置等に関する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	×	○	○
	第92号 平成30年度一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
	第93号 平成30年度有料駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
	第94号 平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第95号 平成30年度安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第96号 平成30年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第97号 指定管理者の指定(安城市高齢者生きがいセンター)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第98号 指定管理者の指定(安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第99号 指定管理者の指定(安祥城址公園、歴史博物館、市民ギャラリー及び埋蔵文化財センター)	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
	第100号 指定管理者の指定(安祥閣)	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
	第101号 指定管理者の指定(丈山苑)	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
	第102号 指定管理者の指定(有料駐車場)	原案可決	○	○	○	○	×	○	×
第103号 指定管理者の指定(柿田公園及び里緑地)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	
第104号 都市計画に関する基本的な方針の策定	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	
第105号 市税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	
諮問 第2号 人権擁護委員の推薦	異議ない旨 答申	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	第10号 安城の豊かな水と大地の恵みに感謝し、乾杯する条例の制定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
	第11号 精神障がい者を対象とした運賃の割引制度の適用に関する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

◎議案名と会派名は、一部省略して記載しています。(公明党⇒公明党安城市議団、共産党⇒日本共産党安城市議員団)

◎個人別賛否の結果はウェブサイトに掲載しています。

※会派の異動があり、2月1日現在の所属議員は1人です。

一般質問のあらまし

【映像配信】



映像配信

【会議録】



会議録

QRコードを読み取って
ご覧ください。
※パケット・通信料が
かかります。

11人の議員が51項目の一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁の要旨を掲載しています。なお、未掲載の質問などは、会議録(2月下旬掲載予定)や録画映像でご覧いただけます。

代表質問や一般質問等は、ライブ中継を実施しています。次回の日程については裏表紙をご覧ください。

市議会のウェブサイト⇒



スマートフォンやタブレット端末からも
各議員の代表質問や一般質問の録画映像をご覧いただけます。

新たな財源の確保について



安城創生会

にむら まる
二村 守議員

問 第6次行政改革大綱に自主財源の確保の取り組みとして「広告事業を推進する」とあるが新たな取り組みを検討しているのか。

答 公共施設に企業名などの愛称を付与し、応募者から料金を得るネーミングライツ(命名権)の導入を検討している。対象施設はリニョールを終えた体育館とソフトボール場を予定し、使用期間は10年間を考えている。来年度の10月に使用開始をしたい。

命名権



犯罪抑止対策について

問 目力マークの防犯プレートは効果があると高い評価を得ているが、追加配布の考えは。



答 市民の方々の評判がよく、配布を希望する声が多かったため、今年も2000枚作成し、町内会などに順次配布をしている。「地域の目」としての効果も期待できるため、今後も目力マークの防犯プレートの作成、配布を続けていきたい。

通学路への防犯カメラ設置 について



みらいの風
つじやまひでふみ
辻山秀文議員

危険ブロック塀等撤去費補助の継続について

問 補助制度が創設した10月から現在までの補助金申請状況は。

答 2か月間で補助金に関する問い合わせが168件、補助金申請は50件。

問 次年度以降も補助の継続は必要だと考えるが、今後の計画は。

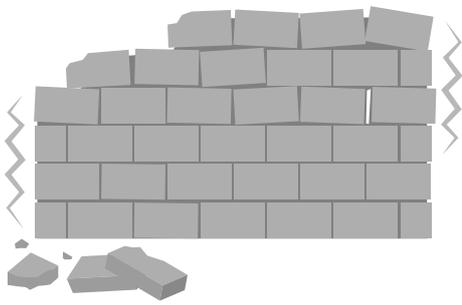
答 問い合わせや補助金申請の状況を見極めながら、すべての申請に対応できるように予算確保に努めたい。

問 新潟市で小2の女兒が下校途中に連れ去られ、殺害される事件が起きた。見守り活動に「空白地帯」が生じている通学路への防犯カメラ設置が
早急に必要であると考えるが、市の見解は。

答 通学路への防犯カメラの設置については、現在のところ考えていない。

問 市の全公用車にはドライブレコーダーが設置され、走る防犯カメラの役割を担っている。公用車に「ドライブレコーダー作動中」のマグネットを貼ることで、犯罪抑止効果に繋がると思うが市の見解は。

答 犯罪抑止に一定の効果が期待されると考えられるので、今後検討していきたい。



フレイル予防について



公明党
安城市議団
そう ぶみよ
宗 文代議員

海拔表示について

問 川の流域や避難所については海拔表示の設置を希望するが、今後の取り組みについては。

答 今後公民館や小中学校などの公共施設には海拔表示を、そして、矢作川の流域の公共施設には、矢作川堤防高の表示を合わせて検討していく。

問 「フレイル」とは年をとって心身の活力、例えば筋力、認知機能、社会とのつながりなどが低下した状態をいう。

フレイル状態の早期発見の取り組みとして「フレイルチェック」を町内会健康体操教室などの際に取り入れることはできないか。

答 フレイルチェックは心身の衰えを早期に判断するために効果的である。今後、フレイルチェックも含め、自身の心身の状況を確認できる内容を町内会健康体操教室等に取り入れるように検討していく。



国民健康保険税の引き下げについて



日本共産党
安城市議員団
みやがわかねひこ
宮川金彦議員

問 国民健康保険の2017年度決算は16億円もの黒字(繰越金)となっている。ところが市は、国保税を2018年度の4月から一世帯平均6903円引き上げた。

答 黒字は、加入者の保険税等である。高い国保税の引き下げに全額活用すれば一世帯6万円の引き下げが可能ではないか。

答 繰越金の活用については、県単位化の趣旨である、財政運営の安定化を踏まえ、今後の状況を見ながら研究を続ける。国保税の引き下げは考えていない。



小中学校体育館のエアコン設置について



日本共産党
安城市議員団
みやがわかねひこ
宮川金彦議員

問 東京都は、都内全ての公立小中学校の体育館に空調設備設置の方針を決めた。

答 体育館は災害発生時の避難所でもあり、先生からは「蒸し風呂に入っているようだ」等の声もある。空調設備が必要ではないか。

答 現在の体育館は構造上、断熱性・気密性が確保されていない。体育館全体の断熱性能を上げる課題を認識しており、現時点では方針を立てていない。



◆その他の質問…パワーハラスメントについて

主要地方道豊田安城線の整備について



進会
まつおまなき
松尾学樹議員

問 アジア競技大会開催に向けて全線開通は必須条件だと思うが、県との勉強会の現在の状況は。

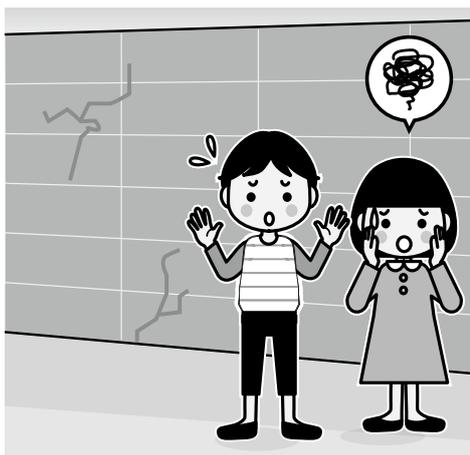
答 今年度2回開催し、その中で名鉄西尾線を限度額立体交差事業により鉄道を高架化し交差する道路を平面で整備することとした。



未着手区間(仮称)安城池浦工区の早期事業化に向け県と調整する。

ブロック塀等撤去費補助制度について

問 大阪北部地震でブロック塀が倒れ、小学生が下敷きになり死亡する事故が発生した。市はブロック塀等撤去費補助制度の申請受付



を10月1日から開始しているが現在の受付状況は。

答 11月末までに50件の申請があり、その他にも窓口や電話での問い合わせも多く市民の関心は高いものと考ええる。

問 通学路沿いのブロック塀等の調査では76%に問題があると思われる結果だが、所有者に対しどのような対応をするのか。

答 危険性の高い塀の所有者に対し、職員による戸別訪問を実施し、広報あんじょう等で補修や撤去などをPRしていく。

中心市街地の活性化について



進会
かみやきよたか
神谷清隆議員

問 中心市街地の活性化について
まちなかの回遊性を高めるために、アンフォーレから朝日町の追田川までの区間を無電柱化し、併せて緑化する事業計画のスケジュールはどうなっているか。



答 課題が多いため現時点ではスケジュールを示すことはできないが、今後、地元の町内会や商店街振興組合などによる地域の合意形成を図る場で意見を伺っていく。

問 障がい者5317名の方を対象に一か月あたり3枚計算で年間

36枚タクシー利用券が配布されている。昨年度配布した総枚数は37488枚、回収総枚数は14037枚で使用率37%である。使用率が低い原因は1回に使用できる枚数が1枚に限定されていることではないか。1回に使用できる枚数の上限の撤廃をお願いしたい。

答 昨年度実際に1188人に配布した。タクシー利用券の1回当たりの使用

枚数を1枚としているのは、外出の機会を増やし、社会参加を促すためである。現在37%の使用率を、今後、向上させるよう研究していく。



消費生活相談事業の拡充について



日本共産党
安城市議員団
ふかやけいこ
深谷恵子議員

問 最近インターネット、スマートフォン等の発達により、架空請求、不当請求、商品やサービスの契約トラブルなどが増えている。市では水曜日・土曜日・祝日・年末年始を除き週4日、9時30分から15時30分まで電話又は面談で消費生活相談事業を行っているが、水曜日も開設し、週5日にしないか。また土曜日の開設はできないか。

答 平成28年度より週2日から週4日に拡充しており、現在の相談件数に対して余裕が生じている。土曜日を含む休日の相談に対しては県の消費生活総合センターで受け付けており、現在の相談ニーズに対しては現行体制で対応できている。以上のことから拡充は

考えていない。



問 現在の相談開始時間を30分早く、終了時間を30分延長できないか。

答 以前は9時としていたが実績が少なく平成28年度から9時30分としている。終了時間は相談ニーズがあることから、平成31年1月から終了時間の30分拡大を進める。

問 予約制を廃止しないか。

答 予約制にすることで相談員が資料などを事前準備し、的確なアドバイスが行えるため、予約相談を優先としているが、予約なしでも相談を受け付けている。

◆その他の質問：第3子以降小中学校給食無料化について、介護予防・日常生活支援総合事業について



消防団機能別団員について

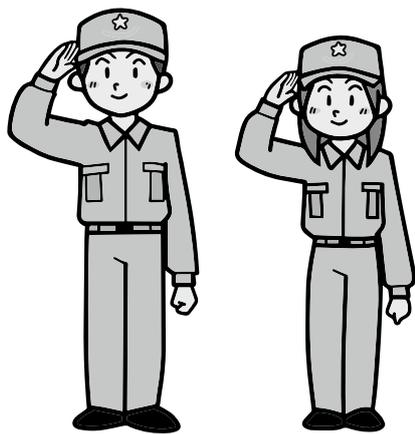


安城創生会
すぎうらひであき
杉浦秀昭議員

問 機能別団員の職務は。

答 大規模災害発生時は消防団本部の指示の下、30人ずつ3つの部隊に分かれて、被害の大きい現場や高度な技術を必要とする現場における救助活動及び消火活動並びに消防本部の後方支援及び指揮支援を行う。

平時は大規模災害に備えた訓練を行うとともに団員の能力を生かした活動を部隊に分かれて行う。部隊はマルチ部隊、広報・ラップ部隊、自主防支援部隊の3つ。



問 火災時に機能別団員の応援活動はできないか。

答 通常火災の消火活動は、任務・職務としていない。そのため消防ポンプを使用した訓練はしていない。また、本市の消防団各分団の火災時の出勤率は約8割であり、衣浦東部広域連合管内5市の平均出勤率6割より高い数値である。以上のことから応援活動は考えていない。

問 町内会との連携は。

答 市内全体を把握し、被害の大きい現場や高度な技術を必要とする現場において任務を遂行する。地元の特化した活動は考えていない。

なお、町内会の理解を深めるため、在住する町内の防災訓練に消火器訓練を指導するなどの役割で参加するよう働きかける。

視覚障害がある方への対応について



志
しらやまみつみ
白山松美議員

問 災害発生時の避難所の受入れ体制と設備は。また、それをどのように知ることができるか。

答 周囲の状況確認が困難なため言葉で情報を伝えることになる。情報入手方法は防災ラジオやピッチFMから広域的情報、町内会や隣近所の方から身近な情報を入力していただくことになる。

問 ごみ出しに苦労しているため自宅までごみを取りに来てもらえないか。

答 福祉部門と連携し今後の取り組みについて調査研究していく。

問 道路について側溝にふたを設置できないか。また点字ブロックの設置を充実してもらえないか。

答 公共施設や病院などの施設周辺について、側溝のふたの設置を研究する。点字ブロックは必要がある箇所に設置を検討する。

二本木新町の悪臭対策について

問 吹戸川が悪臭発生源と思われるが、客観的・具体的データを出す、関係団体等と連携するなどして市は手を尽くしてきたのか。今後はどのような調査・対策を考えているか。

答 原因場所を特定したところ、知立市側にある施設と判明。指導権限を持つ知立市に悪臭防止法に基づく対応を依頼した。なお、基準値を下回っている場合、苦情に鑑み知立市が原因者に対し改善を依頼していることとなる。



あいちオレンジタウン構想 について



安城創生会
まつもと かえ
松本佳栄議員

問 本市が行う認知症に理解の深いまちづくりモデル事業の内容は。

答 認知症サポート医を中心とする協力体制や認知症介護者のつどい、若年性認知症への支援、企業への働きかけなど新しい事業を展開し、認知症の人とその家族が少しでも地域で安心して生活できるよう認知症に理解の深いまちを目指すことを目的としている。



全日本大学女子ソフトボール選手権(インカレ)について

問 開催地として選ばれた理由は。

答 開会式や監督会議などを行う体育館などの施設も集約されており、良い環境が整っている。特に



ソフトボールのA球場は、スピードガンや電光掲示板を備えるなど、日本屈指の球場であると高く評価されている。また、本市は、国民体育大会ソフトボール競技発祥の地であることや、日本女子ソフトボールリーグの初代優勝チームが倉敷紡績安城であることなど、本市とソフトボールの歴史も深く、安城市を「ソフトボールの聖地」とする動きもみられるため選ばれた。

幼稚園教諭・保育士の労働 時間について



新社会
いしかわ つばさ
石川翼議員

問 幼稚園教諭と保育士の労働時間管理はどのように行っているか。また管理職の時間管理は。

答 正規・再任用・任期付職員は、出勤の時間管理をICカードによるタイムレコーダーで行い、時間外勤務の管理を情報系パソコンに入力して管理している。園長が管理職にあたるが、同様の時間管理をしている。

臨時職員は出勤簿で管理し、時間外勤務は時間外勤務命令簿に記入することで管理をしている。



外国人労働者について

問 全国的に、外国人労働者にまつわるトラブルは数多く発生して

おり、その多くは受け入れをする側の問題である。雇止めや最低賃金を下回るなどの事案が生じたら、裁量権のある国へ何らかの要請をすることも必要ではないか。職場の事には一切ノータッチなのか。

答 市が努めるべきことは、生活環境の改善である。労働問題があれば情報交換や相談ができるサロン等を活用していただき、問題のある事業所があれば、しかるべき国の機関と連携を密にして市として可能な限り対応する。



行政調査報告

議会運営委員会

《10月1日～3日》

■山口県周南市

『ミニコン、行政評価など議会活性化の取組について』

■大阪府八尾市

『予算決算委員会、所管事務調査、大学連携など議会活性化の取組について』

■滋賀県長浜市

『市議会BCP(業務継続計画)など議会活性化の取組について』

災害時は「市対策本部」が設置され、議会議務局職員を通じて災害避難、対応状況等が「市議会災害対策会議」に連絡される仕組みで、実際に平成29年の8月の台風通過に伴い、議会BCPに基づく初の災害対策会議が開催され、課題が浮き彫りになったとのこと。本市議会でも災害対策本部設置要綱や災害時における議員の行動に関する申し合わせが策定されているが、一度も検証されていない。議会機能の早期回復のための規定を追加してBCPとすべきである。



長浜市の視察の様子

シティプロモーション・ 交流人口拡大特別委員会

《10月17日～19日》

■博多まちづくり推進協議会(福岡県福岡市)

■岡島福岡市

『まちのにぎわい創出について』

■公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構(福岡県福岡市)

『学術研究都市構想について』

■hitoto広島(広島県広島市)

『hitoto広島について』

広島大学のキャンパス移転後の跡地に市と大学が連携し、「知の拠点再生プロジェクト」として新しい街ができた。敷地内には53階の

タワーマンション、スポーツクラブ、病院、ケアハウス、シェアオフィス、コワーキングスペース、アンテナショップがある。新たな交流、体験、学び、遊びを通して人生を豊かにする街づくりは、本市でも取り入れる必要性を強く感じた。



hitoto 広島の視察の様子

まちづくり特別委員会

《10月24日～26日》

■We Love天神協議会(福岡県福岡市)

『民間主導のエリアマネジメントについて』

『高松丸亀商店街(香川県高松市)民間主導の商店街再開発事業について』

■一般社団法人城野ひとまちネット(福岡県北九州市)

『BONJONOプロジェクト』

天神地区は交通渋滞、違法駐輪、郊外ショッピングセンターとの競争、ライフスタイルの転換など多くの課題があった。その解決に向けて地元大企業や商店街、住民、行政などで構成された協議会である。地元が一丸となり資金を集め運営を行っている。事務局職員は大企業からの出向者が多く、資金繰りや企画の重要な存在であり、本市も中心市街地の活性化を進めていくうえで重要と感じた。



BONJONO の視察の様子

※紙面の都合により一部のみの掲載です。全報告書はウェブサイトでご覧ください。

姉妹都市交流の報告会を開催

姉妹都市提携30周年のホ
ブソンズベ
市(オースト
ラリア)を訪
問した野場議
長及び杉山総
務企画常任委
員長が、12月
7日に議会に
内容の報告を
しました。



全議員研修会を開催

12月20日、三重県地方自治研究センターの
高沖秀宣氏
をお招きし、
「多様性のある議会に向けた実践について」をテーマにした講演を拝聴しました。



表紙の紹介

12月3日議会開会日に、昨年度も実施し好評だった議場コンサートを開催しました。第2回となる今回はジャズを演奏していただきました。長谷部泰子さん(ヴォーカル)、野本謙之さん(ベース)、小山たかこさん(ピアノ)による歌と演奏を、議会傍聴者の皆さまとともに議員も鑑賞しました。



慶弔費等に関するお知らせ

安城市議会では、市議会内で香典の取扱いを統一すべきとの観点から申し合わせを行いました。

議員本人が葬儀等に参列しても、香典を供与しないこととし、香典の代わりに弔慰状を持参させていただいております。(親族及び友人等は除きます)

3月定例会の開催予定

- 3月4日(月) 開会・市長施政方針
- 6日(水) 代表質問
- 7日(木) 一般質問
- 8日(金) 一般質問
- 11日(月) 議案質疑
- 12日(火) 建設常任委員会
- 13日(水) 市民文教常任委員会
- 14日(木) 経済福祉常任委員会
- 15日(金) 総務企画常任委員会
- 22日(金) 閉会

- ・開始時刻はいずれも午前10時からです。
- ・請願、陳情の提出締切りは2月22日(金)です。

KATCH放映(録画)

- 6日(水) 午後1時
- 19日(火) 午後6時
- 20日(水) 午後6時
- 22日(金) 午後6時

地上デジタル11チャンネルで録画放映されます。

ライブ中継のお知らせ

4日、6～8日、22日はインターネットでライブ中継します。視聴方法は市議会ウェブサイトの「議会を見たい」欄のライブ・録画の中継をクリックしてください。

【発行者】安城市議会 【編集者】市議会だより編集委員会 【問い合わせ】安城市議会事務局

〒446-8501 安城市桜町 18-23 / Tel.0566-71-2252 / Fax.0566-77-8200 Eメール: giji@city.anjo.lg.jp